

1. 来場者数等の推移

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	
ホームページアクセス件数	504,148	824,380	1,568,071	2,096,180	1,728,188	1,679,780	—	—	—	—	
施設公開回数	0	0	1	0	0	1	1	1	5	1	
来場者数	技術研修	10	4	0	137	481	948	256	935	968	1,198
	体験学習	31	2	3	12	39	180	2,528	2,289	1,473	7,238
	インターンシップ	2	4	3	4	18	0	0	0	2	1
	見学	0	27	55	205	609	59	47	121	277	6
	その他	189	152	197	78	100	1,011	497	206	328	154
計	232	189	258	436	1,247	2,198	3,328	3,551	3,053	8,597	
成果発表会等の開催回数等	成果発表会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	セミナー(講習会)	4	14	7	11	5	18	12	14	19	33
	その他	0	0	4	10	0	0	0	0	0	0
	計	5	15	12	22	6	19	13	15	20	34
刊行物の発行回数	業務年報	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	研究報告	1	2	0	1	1	0	0	1	1	
	成果情報	4	3	3	4	4	4	4	4	4	
	計	6	6	4	6	6	6	5	5	6	6

2. 漁業関係者,学生等を対象とした講習会,研修会及び報告会

年月日	場所	対象	人数	表題	担当
平成24年4月10日	水産会館	中部底びき網協会役員会	18	小型底びき網漁業省力化試験の説明	海洋生産技術
平成24年4月20日	美波町由岐公民館	美波の海の恵み研究会	12	養殖ヒジキ測定作業について	環境増養殖
平成24年4月21日	由岐漁港	美波の海の恵み研究会	20	養殖ヒジキ測定作業について	環境増養殖
平成24年5月3日	センチュリーホテル	中部底びき網協会代議員総会	45	小型底びき網漁業省力化試験の説明	海洋生産技術
平成24年5月28日	美波町由岐公民館	美波の海の恵み研究会	11	ヒジキ養殖について	環境増養殖
平成24年6月1日	科学技術高校	科学技術高校3年生と先生	28	ヒジキ天然採苗について&採苗試験の準備	環境増養殖
平成24年6月13日	鳴門庁舎	三重県ヒトエグサ養殖漁業者	11	スジアオリの人工採苗とアオリ養殖転換について	所長
平成24年6月15日	鳴門庁舎	鳴門地区漁家生活改善推進連絡会	8	三陸ワカメ養殖復興支援について	環境増養殖
平成24年7月10日	徳島市津田海岸	漁業士, 徳島市漁協青年部	10	アマモ場造成作業の現地指導	環境増養殖
平成24年7月30日	徳島市役所大会議室	徳島市職員(学校給食調理員)	164	徳島市職員研修, 徳島県の水産物について	海洋生産技術
平成24年9月6日	和田島漁協	和田島漁協女性部員, 参事	8	チリモンmonsterの実施方法について	海洋生産技術
平成24年9月13日	徳島市漁協	大分県漁業士連絡協議会底びき網漁業部会	23	ハモにかかるとの漁具や取り扱い等	海洋生産技術
平成24年9月26日	水産会館	ノリ漁業者, 県漁連ほか	10	ノリ施肥試験打ち合わせ	環境増養殖
平成24年9月28日	鳴門庁舎	今治市水産課及び桜井漁協青年部	7	小型封入容器を用いたアマモ播種法と施設の見学	環境増養殖
平成24年9月29日	水産会館	漁業者ほか	41	水産研究所成果報告会	全所
平成24年11月17日	阿南ロイヤルガーデンホテル	津乃峰バッチ網協会関係者	16	沿岸シラスの最適漁場抽出支援ツールの開発にかかるとの説明	海洋生産技術
平成24年11月20日	由岐公民館	美波の海の恵み研究会	11	ヒジキ養殖について	環境増養殖
平成24年12月2日	大阪府岸和田市公民館	チリモン関係者	90	「チリモンまつり2012」でのチリモンアート等の展示	海洋生産技術
平成24年12月22日	由岐漁港荷さばき所	美波の海の恵み研究会	58	ヒジキ養殖 挟み込み指導	環境増養殖
平成24年12月26日	児島湾漁村センター(岡山市)	水研センター, 地方水研・水試	22	徳島県沿岸におけるアイゴの大量出現およびその影響	環境増養殖
平成25年1月9日	徳島大学工学部	徳島大学工学部生物工学科3年生	24	農工連携スタディ, 水産の科学(淡水魚)	海洋生産技術
平成25年1月9日	日亜化学本社	日亜化学および関連企業従業員	5	チョウザメ(バステル)の飼育について	海洋生産技術
平成25年1月18日	水産会館	県バッチ網協会役員	13	沿岸シラス事業の説明	海洋生産技術
平成25年1月23日	徳島大学共通講義棟	徳島大学工学部生物工学科3年生	23	農工連携スタディーズ 水産物の科学(海産魚)	海洋生産技術
平成25年1月30日	徳島大学	徳島大学工学部生物工学科3年生	25	農工連携スタディーズ 水産物の科学(海藻類)	環境増養殖
平成25年2月5日	鳴門庁舎	科学技術高校生徒・先生	25	科学技術高校 ワカメ収穫&塩蔵加工	環境増養殖
平成25年2月9日	ホテルグランドパレス	近畿中四国ブロック漁青連	48	資源管理研修会	海洋生産技術
平成25年2月10日	阿南ロイヤルガーデンホテル	県バッチ網協会連合会会員	35	H25年度徳島県鮭船曳網協会連合会通常総会にて事業説明	海洋生産技術
平成25年2月20日	鳴門庁舎	科学技術高校生徒・先生	25	科学技術高校 収穫&塩蔵作業	環境増養殖
平成25年2月26日	鳴門庁舎	科学技術高校生徒・先生	25	科学技術高校 収穫&塩蔵作業	環境増養殖
平成25年3月1日	鳴門庁舎	網走漁協	13	ナマコ, 磯焼け, わかめの研究について	環境増養殖
平成25年3月5日	美波町由岐公民館	美波の海の恵み研究会	11	ヒジキ養殖について	環境増養殖
平成25年3月15日	鳴門庁舎	科学技術高校先生	5	ワカメの収穫・測定作業	環境増養殖

3. 一般県民を対象とした体験学習及び展示等

年 月 日	場 所	対 象	人 数	表 題	担 当
平成24年4月5日	和田島漁港	一般県民、漁業者	500	和田島ワカメ養殖試験・三陸復興支援について、チリメン・ワカメもの知り図鑑および水研だよりの配布、タッチングプール	環境増養殖
平成24年5月5日	阿南市椿泊町 椿泊漁協荷捌き所	一般来場者、漁業者ほか	3,000	椿泊とれとれ新鮮漁業祭	海洋生産技術
平成24年5月30日	北灘西小学校	北灘西小児童17名、教員、マスコミ関係者ほか約8名	25	海辺の教室	環境増養殖
平成24年6月22日	鳴門市立大津西小学校	6年生児童23名、教員、NHK、四国放送、徳島新聞、朝日新聞	35	カワバタモロコの譲渡	環境増養殖
平成24年6月24日	あすたむらんど こだも科学館	小学生とその保護者	60	チリメンモンスターイベント	海洋生産技術
平成24年7月17日	鳴門市立大津西小学校	5, 6年生児童および教員	60	田んぼの生き物調査出前授業	環境増養殖
平成24年10月14日	和田島漁協周辺	一般	169	和田島ちりめん市でのチリモンイベント	海洋生産技術
平成24年11月26日	小松島市	一般人、子供中心	1,970	小松島市うまいもん市タッチングプール	環境増養殖
平成25年1月20日	和田島漁協事務所	一般県民	40	キッズ漁師体験プログラムにおけるシラス漁学習とチリモン探し	海洋生産技術
平成25年1月26日	美波庁舎	新鮮 なっ!とくしま大使候補者・H22年度大使	14	新鮮 なっ!とくしま大使 第6回・水産体験	海洋生産技術
平成25年1月26日	あわぎんホール3F	一般人、子供中心	500	徳島生物多様性博覧会	環境増養殖
平成25年1月27日	あわぎんホール3F	一般人、子供中心	900	徳島生物多様性博覧会	環境増養殖

4-1. 水産研究所の報道実績

No.	報道日	報道機関	見出し及び内容	担当
1	平成24年4月11日	徳島新聞朝刊	海陽・鞆浦のブリ水揚げ落ち込む、低水温など影響	海洋生産技術
2	平成24年4月20日	徳島新聞朝刊	阿南・那賀川、稚アユ遡上、例年の倍、県水研「水量多く餌増加」	環境増養殖
3	平成24年4月22日	徳島新聞朝刊	美波の漁業者ら試験栽培、ヒジキ養殖に成功、初収穫250キロ、食害や汚れなし	環境増養殖
4	平成24年4月26日	NHKニュース	美波町ヒジキ養殖試験成功	環境増養殖
5	平成24年5月2日	徳島新聞朝刊	シラス漁本格化、小松島	海洋生産技術
6	平成24年5月9日	徳島新聞朝刊	教訓、県職員が見た被災地、ワカメ、鳴門からの支援形に	環境増養殖
7	平成24年5月15日	徳島新聞朝刊	和田島沿岸、天然カキから貝毒、県、二枚貝採取自粛を要請	環境増養殖
8	平成24年5月9日	日本経済新聞	四国、羽ばたけ地域ブランド、鳴門ワカメ、「新芽」「天然」売り物増やす	環境増養殖
9	平成24年5月29日	徳島新聞朝刊	県水産研の調査船気象庁長官表彰、06年からデータ提供	海洋生産技術
10	平成24年5月30日	徳島新聞朝刊	絶滅危惧Ⅰ種淡水魚、カワバタモロコ、鳴門市が試験繁殖、人工池使い今秋から、個体数増で保護後押し	環境増養殖
11	平成24年5月30日	徳島新聞朝刊	科技校と四国大短大連携、ワカメ使い加工食品、消費拡大へ、パンなど試作	環境増養殖
12	平成24年5月30日	日本経済新聞	水温高くてもスクスク成長、鳴門ワカメ新品種開発へ、徳島県水産研、来年度にも実用化	環境増養殖
13	平成24年5月30日	NHK6:57ニュース	北灘西小学校で海辺の教室があること。水産研究所がタッチングプールをすること。	環境増養殖
14	平成24年6月3日	徳島新聞朝刊	4漁協に要請の貝出荷規制解除、県、貝毒基準下回り	環境増養殖
15	平成24年6月5日	徳島新聞朝刊	絶滅危惧Ⅰ種、カワバタモロコ、県、試験飼育へ協定、7日、大塚製薬など3団体と	環境増養殖
16	平成24年6月6日	徳島新聞朝刊	ヒジキ種苗育成開始、美波の漁業者、専用網設置	環境増養殖
17	平成24年6月8日	徳島新聞朝刊	徳島科技校、ヒジキ種苗生産実験、養殖技術の確立を目指す	環境増養殖
18	平成24年6月8日	四国放送ZIPローカルニュース	カワバタモロコ試験飼育協定	環境増養殖
19	平成24年6月8日	NHK トク6徳島	カワバタモロコ試験飼育協定	環境増養殖
20	平成24年6月9日	読売新聞	徳島科技校、ヒジキ養殖挑戦、徳大、漁協、県と連携、「技術確立、県南漁業活性化を」	環境増養殖
21	平成24年6月15日	徳島新聞朝刊	海岸のごみを一掃！、北灘西小で「海辺の教室」	環境増養殖
22	平成24年6月17日	徳島新聞朝刊	高水温でも順調に育つ、鳴門わかめ品種改良、県水産研、生産減に対応、来年度実用化を目指す	環境増養殖
23	平成24年6月22日	NHK トク6徳島	カワバタモロコ譲渡	環境増養殖
24	平成24年6月22日	四国放送フォーカス徳島	カワバタモロコ譲渡	環境増養殖
25	平成24年7月1日	徳島エコミージャーナルecoja 7月号、株式会社ブレンバンク発行	お店訪問、鳴門わかめの実態とこれからのについて、徳島県立農林水産総合技術支援センター水産研究所鳴門庁舎に開きました。	環境増養殖
26	平成24年7月4日	テレビ鳴門	海辺の教室「北灘の海の話」	環境増養殖
27	平成24年7月10日	毎日新聞朝刊	新品種で生産減少に歯止め、鳴門わかめ、高水温でも成長早く	環境増養殖
28	平成24年7月10日	四国放送フォーカス徳島	稚魚の“ゆりかご” アマモ場作り活動	環境増養殖
29	平成24年8月1日	ライト&ライブ8月号 四国電力株式会社発行	新たな魅力を創造発信、徳島のワカメ、高校生がブランド化 注目の「こはねちゃん」	環境増養殖
30	平成24年8月8日	徳島新聞朝刊	とくしまブランド物語、第5部ハモ編、県水産研、「巣穴でじっと」生態解明	鳴門庁舎

4-2. 水産研究所の報道実績

No.	報道日	報道機関	見出し及び内容	担当
31	平成24年8月9日	徳島新聞朝刊	牟岐・千年サンゴの天敵、オニヒトデ激減、4～7月捕獲10匹、低い海水温影響	海洋生産技術
32	平成24年8月22日	徳島新聞朝刊	チョウザメ吉野川で捕獲、第十堰下流、県内初めて、東シナ海に生息	環境増養殖
33	平成24年9月5日	徳島新聞朝刊	鳴門の砂浜にツチクジラ漂着、体長4m、既に死亡	環境増養殖
34	平成24年9月7日	徳島新聞夕刊	鳴門に漂着クジラ死骸、希少種イチョウハクジラ、合同調査で可能性高く、県、標本化を検討	環境増養殖
35	平成24年10月2日	徳島新聞朝刊	もうかる藻類養殖発表、県水産研	全所
36	平成24年10月7日	徳島新聞朝刊	県沿岸、海草類主食の魚、アイゴ異常繁殖、鳴門でワカメ養殖被害、漁業関係者、貝類生育に影響懸念	環境増養殖
37	平成24年10月13日	徳島新聞朝刊	最盛期は冬なのに、アジアカエビ記録的豊漁、徳島・小松島沿岸、津田港水揚げ昨年の3倍、高水温が影響	海洋生産技術
38	平成24年10月17日	徳島新聞朝刊	黒ノリ県内生産減少、高価値品は昨年の4分の1、水・気温上昇要因か	環境増養殖
39	平成24年10月20日	徳島新聞朝刊	ノリ養殖場を転用、首都圏で販路拡大、鳴門わかめ増産図る、和田島で実証実験、三陸被災、需要増に対応	環境増養殖
40	平成24年10月24日	NHK ニュースおはよう日本、とく6徳島	鳴門わかめ 新品種を試験養殖へ	環境増養殖
41	平成24年11月7日	徳島新聞朝刊	大塚製薬板野工場、増殖取り組み、カワバタモロコ、池に1千匹放流	環境増養殖
42	平成24年11月9日	徳島新聞朝刊	高水温でも成長、ワカメ試験養殖、小鳴門海峡で県水産研	環境増養殖
43	平成24年11月29日	徳島新聞朝刊	鳴門わかめ二期作実験、科技校生、種付け作業	環境増養殖
44	平成24年12月15日	徳島新聞朝刊	2012支局この1年、育てる漁業へ一歩、ヒジキ試験養殖	環境増養殖
45	平成24年12月15日	徳島新聞朝刊	ワカメのアイゴ食害、海水面近く、被害微妙、県水産研実験「揺れが影響か」	環境増養殖
46	平成24年12月23日	徳島新聞朝刊	ヒジキ試験養殖規模拡大、昨年の20倍、5トン収穫目指す、美波	環境増養殖
47	平成25年1月9日	徳島新聞朝刊	鳴門海峡にクロマグロ、昨年末から100匹超回遊	鳴門庁舎
48	平成25年1月22日	徳島新聞夕刊	多様な生物街中に集結、26、27日徳島市で「博覧会」	鳴門庁舎
49	平成25年1月22日	朝日新聞朝刊(関西版)	鳴門海峡マグロ大群、「釣れるかも！」連日にぎわう、30kg級も海水温上昇が影響か。	鳴門庁舎
50	平成25年1月23日	関西テレビ、スーパーニュースアンカー	鳴門海峡に出現したマグロ	鳴門庁舎
51	平成25年1月24日	とく6徳島	鳴門海峡に出現したマグロ	鳴門庁舎
52	平成25年1月31日	フジテレビ、目覚まし土曜日	鳴門海峡に出現したマグロ	鳴門庁舎
53	平成25年2月1日	中国四国農政局徳島地域センターNews Letter2月号	日本の水産資源を守る、徳島県のハモ、資源管理の取り組み、活きの良いハモを市場に送る技	鳴門庁舎
54	平成25年2月4日	徳島新聞朝刊	高水温でも育つ鳴門わかめ、初の収穫、品質上々、県水産研、新年度から普及本格化	環境増養殖
55	平成25年2月19日	水産経済新聞	第2回近畿・中国・四国地区漁青連ブロック資源管理研修会、徳島のハモなど例に議論、漁業資源管理とブランド化推進、活発にグループ討論も	鳴門庁舎
56	平成25年3月1日	中国四国農政局徳島地域センターNews Letter3月号	養殖技術で復興支援、フリー配偶体によるワカメ種苗生産技術、高水温でも育つ新品種づくり	環境増養殖
57	平成25年3月17日	徳島新聞朝刊	シラスウナギ今期も不漁、県内、価格高騰1キロ200万円、養鰻業者「事業継続に支障」	環境増養殖

5. 研究業績

論文発表

- 1) 和田隆史, 棚田教生. 徳島県沿岸におけるアイゴの大量出現とその利用. 黒潮の資源海洋研究14, 2013, 109-114.
- 2) 吉本亮子, 棚田教生, 加藤慎治. フコキサンチン含有量に関するワカメ品種の評価, 徳島県立工業技術センター研究報告21, 39-40.

学会発表

- 1) 福田耕治, 杉野隆三郎, 小林美緒, 森住昇(阿南高専), 守岡佐保(徳島水研), 鎌田信一郎(徳島県庁). カオス・フラクタルによる魚群行動解析手法の開発. 平成24年度日本水産学会秋季大会.
- 2) 杉野隆三郎, 福田耕治, 小林美緒, 森住昇(阿南高専), 守岡佐保(徳島水研), 鎌田信一郎(徳島県庁). 漁網近傍における魚群のカオス・フラクタル性について. 平成24年度日本水産学会秋季大会.
- 3) 伊丹伸, 福田耕治, 杉野隆三郎, 小林美緒, 森住昇(阿南高専), 守岡佐保(徳島水研), 鎌田信一郎(徳島県庁). LED点滅光に対する魚類の誘引・忌避行動解析. 平成25年度日本水産学会春季大会.
- 4) 櫛田佳那, 福田耕治, 杉野隆三郎, 森住昇(阿南高専), 守岡佐保(徳島水研), 鎌田信一郎(徳島県庁). 魚群における魚行動シミュレーションと解析. 平成25年度日本水産学会春季大会.
- 5) 野村彰純, 杉野隆三郎, 福田耕治, 小林美緒, 森住昇(阿南高専), 守岡佐保(徳島水研), 鎌田信一郎(徳島県庁). クラゲ防止ネットに対する魚群行動の解析. 平成25年度日本水産学会春季大会.

その他

- 1) 上田幸男. 瀬戸内海の新たな課題と取り組み, 紀伊水道・豊後水道・響灘, 豊穰の海・紀伊水道の水環境と漁業. 瀬戸内海, 64, 2012, 10-16.

